

ネオン管・アルゴン管の作成

中村信行研究室
金原 達彦

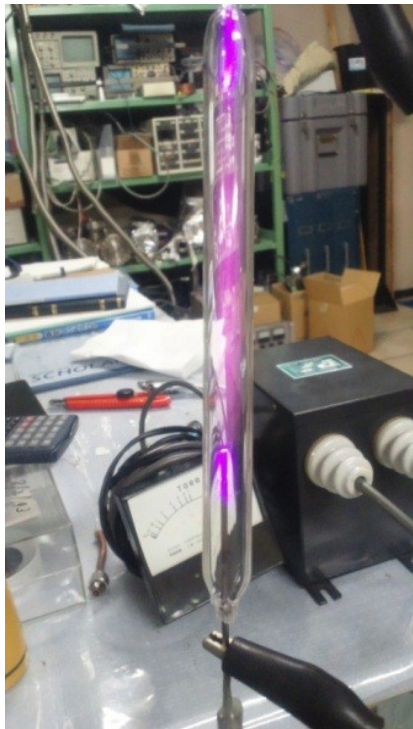
実験概要

本実験ではガラス管を加工し、ネオンやアルゴンなどの希ガスを封入した真空放電管を作成してもらいます。

この実験を通して、ガラス加工の難しさや原子の発光について学んでもらいます。

可能であれば、封入した原子の可視領域での発光スペクトルを観測してもらい、どの原子がこういった波長を出すのか測定してもらおう予定です。

イメージ



実験内容

- I ガラス管の加工
- II 希ガスの封入量の調整
- III 放電管の可視スペクトル測定